

子どもたちを守るために

子どもたちを守るという大きな使命を果たすため、福島県建設業協会郡山支部・こおりやま建設協会の協力のもと、4月27日、他に先駆けて小中学校校庭や保育所所庭の表土除去を開始。

ふるさと郡山の再生に向け、市民の皆さんとともに、各種施策を進めています。

今後も、未来を担う子どもたち、そして市民の皆さんの安全・安心のため、全力で取り組みます。



小学校校庭表土除去

全力で



市長が「第7回マニフェスト大賞」において「震災復興支援・防災対策優秀賞」を受章。(平成24年11月2日 授賞式)

1. 東日本大震災について

1. 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の概要

- (1) 地震発生時刻:平成23年3月11日(金) 14時46分
- (2) 震源:三陸沖(宮城県牡鹿半島の東南東約130km付近)深さ24km
- (3) 地震の規模:マグニチュード9.0
- (4) 震度:郡山市震度6弱(最大震度7:宮城県栗原市)

この地震は、東北から関東にかけての太平洋沖合で岩盤が大きくずれたことにより発生したものとされています。ずれた範囲は、南北約450km、東西約200kmにも及びました。最大震度7の強い揺れと大津波により多数の死者・行方不明者を出すなど、東北・関東地方を中心とする広い範囲で、甚大な被害をもたらしました。本市でも、震度6弱の激しく長い揺れに襲われ、市内各地で建物や塀の倒壊、道路の亀裂や断水などの被害が発生しました。



2. 東京電力福島第一原子力発電所事故の概要

【原子力発電所事故の経過】

平成23年

- ・3月11日 政府は原子力災害対策特措法に基づき原子力緊急事態を宣言
- ・3月12日 東京電力福島第一原子力発電所1号機で水素爆発
- ・3月13日 同3号機の燃料棒が露出
- ・3月14日 同3号機で水素爆発、2号機で燃料棒が全露出
- ・3月15日 同2号機格納容器の圧力抑制プール付近で爆発、同4号機で水素爆発

この事故により、本市にも放射性物質が飛散し、現在も本市の経済や市民生活に多大な影響を及ぼしています。